

1. 件名：令和5年度第1回核セキュリティに係るCNO会議

2. 日時：令和5年7月14日（金） 13:30～15:00

3. 場所：原子力規制庁 3階会議室（オンライン開催）

4. 出席者：

原子力規制庁

緊急事態対策監

古金谷 敏之

長官官房放射線防護グループ

核セキュリティ部門

安全規制管理官（核セキュリティ担当）

中村 振一郎

他担当者5名

北海道電力株式会社

3名

東北電力株式会社

2名

東京電力ホールディングス株式会社

3名

中部電力株式会社

1名

北陸電力株式会社

3名

関西電力株式会社

1名

中国電力株式会社

2名

四国電力株式会社

1名

九州電力株式会社

1名

日本原子力発電株式会社

4名

電源開発株式会社

2名

日本原燃株式会社

2名

原子力エネルギー協議会

2名

5. 要旨

規制庁より資料1に係る指摘事項を中心に紹介したうえで、核物質防護における経営層の役割について、規制庁と各社CNO等による意見交換を実施した。このほか、規制庁より核物質防護に関する制度改善の状況及び国際核物質防護諮問サービス（IPPAS）ミッションの受け入れについて、情報共有を行った。

## 6. 資料

- 資料 1 東京電力ホールディングス株式会社柏崎刈羽原子力発電所に対する追加検査結果及び今後の対応方針（令和 5 年度第 10 回原子力規制委員会（5 月 17 日開催）資料 2）
- 資料 2 核物質防護に関する制度改善について【非公開】
- 資料 3 国際原子力機関（IAEA）の国際核物質防護諮問サービス（IPPAS）ミッションの受け入れに係る準備状況（令和 5 年度第 4 回原子力規制委員会（4 月 12 日開催）資料 1）
- 資料 4 核セキュリティに関する日本の取り組み【非公開】